

ローカルマニフェストに掲げた公約

堅実な予算編成を基本に「個性的な暮らしと文化を創る町」
「優しさとやすらぎに包まれた健康と福祉の町」



出前町長室

施設の整備に努めます。

昨年からの継続事業である大木中学校大規模改修事業等を実施していきます。

社会教育関係では、就業改善センターのリニューアルについては、町民の皆さんの参加参加をいただき基本計画策定を実施していますが、平成20年度は、これらを基本に、基本設計・実施設計業務等を実施していきます。

平成21年度オープンに向

けて事業を進めます。

次に、大木町が男性も女性も対等なパートナーとして、生き生きと暮らせる地域社会になることを目指して、平成19年度に策定した「大木町男女共同参画計画」を着実に実行していきます。

☆産業の振興

農業の分野では、国の農政の枠組みが日々変わろうとしている中、情勢の変化に的確に対応し、農家の皆様が自信と誇りをもって営

農でできる各般

の施策を積極的に展開し、収益性の高い農業の実現と、快適で住みよい農村の整備に努めていきます。

そこで、「活力ある高収益型園芸産地育成事業」・「競争力ある土地利用型農業育成事業」等の

補助事業を活用し支援していきます。

また、農村基盤の整備等については、新規事業として、国営農地防災事業・基幹水利施設管理事業に取り組み、災害を未然に防止するとともに、農業生産基盤の維持及び農業経営の安定を図っていきます。

商工業関係については、大木町商工会をはじめとする関係機関と連携を図り、一丸となって商工業の振興に取り組んでいきます。

平成20年度は、従来の大木まつりを産業振興まつりに変更し大木町商工会を主体にJA福岡大城の協力をいただき、行政が支援をしていきます。

また、大規模商業施設の開店もあることから、大木町地域振興事業補助金を増額し、地元商店街の活性化事業を推進していきます。

☆まちづくりと行財政

行政サービスのあり方については、情報公開をとおり「住民と行政の協働」

のまちづくりを進める考えを申しあげ、積極的に情報公開に取り組んできました。

大木町予算説明書の冊子の全戸配布、町長交際費のホームページでの公開、ふれあい町長室の開設などを行いました。

今後このような取り組みを進めるとともに、新たに、町民の皆さんの声を直接拝聴するため「出前町長室」を小学校単位で開催する事としていきます。

行政改革推進については、現在、大木町行財政改革プランにより進めています。平成19年度に財政健全化計画を策定し、行財政改革による行政のスリム化を進めるとともに、行政課題への対応や地域にふさわしい公共サービスの提供していく事が可能な財政基盤の確立を図っていきます。

また、入札制度改革については、条件付一般競争入札を導入し、健全な競争、公平、透明、公正な公共工事の発注に努めます。